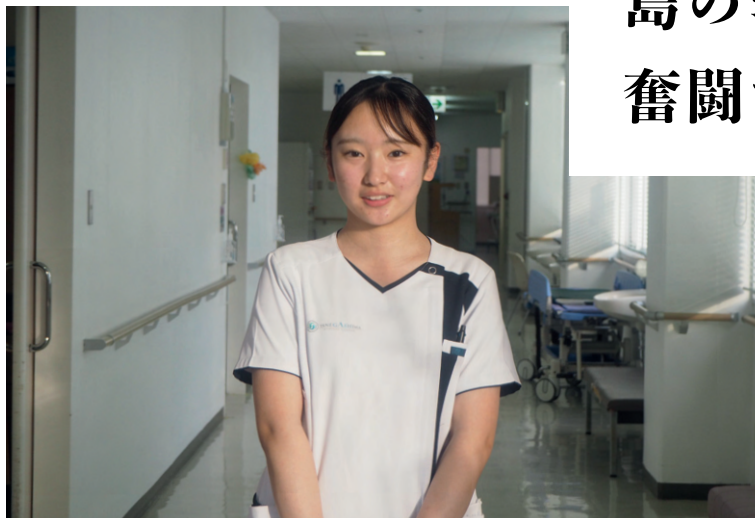


## 島の温かさを胸に 奮闘する新人ナース



種子島医療センター 看護師

まつした あいり

松下 愛理 さん

- ✓ 種子島・中種子町出身
- ✓ 幼少期から看護師を目指し専門学校へ
- ✓ 現在は内科、眼科、小児科病棟の担当

### 人と人の距離が近い、 フレンドリーなこの島が好き

「島の人たちのフレンドリーなところが好き」と語る松下さんは、職場の先輩たちや患者さんに見守られながら新人ナースとして忙しくも充実した日々を送っています。種子島・中種子町出身で、町内の病院で介護関係の仕事をしていた母を見て育ち、幼い頃から病院は身近な存在だったそう。そんな中で自然と看護師を志すようになり、高校卒業後は鹿児島市内の専門学校に進学。卒業後は島に戻り、2023年に種子島医療センターに就職しました。

今夏から夜勤もスタートし、想像以上の忙しさとプレッシャーに圧倒される日々。しかし、患者さんが元気になっていく様子を見たり、「ありがとう」「あなたがいてくれてよかった」と感謝の言葉をいただいたりする

など、やりがいを感じる瞬間も多いのだそう。そんな松下さんの目標は、患者さんの身体的な症状はもちろん、精神的な面でも支えになれるような看護師になることです。

患者さんのベッドの横に腰をおろし、目線を合わせて談笑する松下さん。今日も患者さんの心に寄り添った看護を届けます。

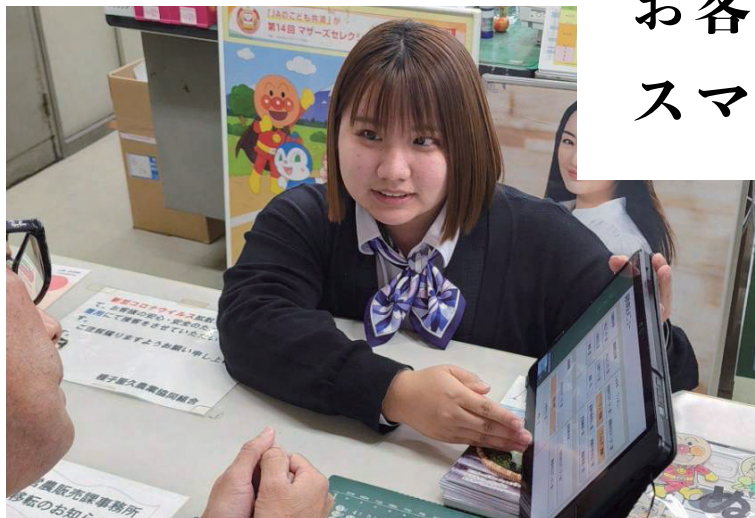


#### この職業・会社に 興味がある方へ一言

人の命と向き合う仕事なので大変なことも多いですが、それ以上にやりがいもあります。島は都会に比べるとフレンドリーな人が多く、人との距離が近いところなので、心構えや心配ごとはいりません。わからないことは職場の方が優しく教えてくださいますので、安心して飛び込んでみてください。



## お客様を笑顔で照らす スマイルサポーター



種子屋久農業協同組合 西之表支所 共済課

ひらいし らいむ

平石 来夢 さん

- ✓ 種子島・西之表市出身
- ✓ 祖父母の畑仕事を通して農協に興味を持つ
- ✓ 趣味はバレーボール

### 「祖父母に恩返しがしたい」 大好きな種子島で働く若きエース

種子島・西之表市出身の平石さんは、祖父母の畑作業を手伝う中で農協のことを知り、やりがいがありそうな仕事だなと興味を持ちはじめました。もともと自然豊かで大好きな種子島で働きたいという思いもあり、種子島高校の生物生産科を卒業後、2021年に種子屋久農業協同組合に就職しました。現在は、西之表支所の共済課に所属し、スマイルサポーターとして組合員や利用者に寄り添い、日常の困りごとや不安を解消するためのアドバイスを行っています。

3年目となり、やっと業務に慣れてきたという平石さん。お客様から保険のことで問い合わせがあり、「お悩みが解決するまで一生懸命対応した際に感謝していただけたときは嬉しかった」と笑顔で話します。

プライベートでは、週に2日仕事終わりにバレーボールチームの練習に参加し、体を動かしてリフレッシュ。「大事に育ててもらった両親をはじめ祖父母に恩返しがしたい」そう語る平石さんの笑顔は、今日もお客様を明るく照らしています。



#### この職業・会社に 興味がある方へ一言

種子屋久農業協同組合には多様な職種があり、様々な経験を積むことができます。わからないことがあっても周りの先輩たちが優しく教えてくれます。また、若手職員が多数参加する青年女性部では、キャンプや旅行などの活動もあり、仕事もプライベートも充実させることができます。

